

情報ボックス

本 市役所本庁舎
 穂 穂高総合支所
 明 明科総合支所
 安 安曇野庁舎
 三 三郷総合支所
 穂 穂高健康支援センター
 豊 豊科総合支所
 堀 堀金総合支所

お知らせ

長野県地価調査書の閲覧

平成20年度長野県地価調査書の結果がまとまりました。市内では次の場所で開催できます。土地の売買など土地取引の指標としてご利用ください。

■閲覧場所

- ・市立図書館5館
- ・企画政策課(県安曇野庁舎内)
- ・農政課(三郷総合支所内)
- ・監理課(豊科総合支所内)
- 企画政策課企画担当

(TEL) 2000 FAX) 1223

もみ 初は死なず DVD鑑賞会

男女共同参画会議ほかからは、加助騒動を描いた演劇「初は死なず」真享義民悲願二斗五

升」のDVD鑑賞会を開催します。これは、松本市制100周年の記念事業として昨年3月にまつもと市民芸術館で上演された劇を記録したDVDを鑑賞するものです。入場は無料で、どなたでもご覧いただけます。大勢の皆さん、ご参加ください。

■日時 2月8日(日)
 午後1時30分～4時

■場所 碌山公園研成ホール

■ 穂高地域支援課庶務係

(TEL) 3131 FAX) 6622

市営霊園(返還聖地等) 使用者を募集

市では、下記市営霊園の返還聖地等の使用者を募集します。

■申し込み資格 市内に本籍または住所がある人で墳墓の祭祀の主宰者

■申し込み条件

- ① 遺骨がある人を優先します。(埋火葬許可証または墓地管理

理者の証明書をお持ちください。)

② 使用決定後、2週間以内に使用料を納入できること。

③ 既に市営霊園の聖地を所有する人は申し込みできません。

■受付日時 1月26日(月)～2月6日(金)(土日を除く)

午前9時～午後5時

■必要なもの 申請書(左記窓口備え付け)、申請者の住民票(本籍の記載のあるもの)、戸籍謄本、印章

■申し込み先

アルプス霊園・上沢霊園・西浦霊園

豊地域支援課生活環境係

(TEL) 3111 FAX) 8340

■穂高墓地公園

穂高地域支援課生活環境係

(TEL) 3131 FAX) 6622

■決定方法 受付は霊園別とし、抽選により区画を決定します。

一人一霊園に限ります。申し込み順ではありません。

交通事故相談所

県では、交通事故に遭ったり、交通事故を起こしたりして困っている人に適切なアドバイスを行うため、交通事故に関する無料相談所を設けています。専門のスタッフが面接や電話による相談に応じます。秘密は守られます。お気軽にご利用ください。

■面接相談

■相談日 毎週月曜日～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分

午後5時

■場所 松本合同庁舎内

■相談内容 ▽自賠責保険や任意保険の請求手続き▽損害賠償額の請求方法▽過失割合の決め方▽示談の進め方▽治療と労災保険・健康保険・社会保険の関係など

■申し込み 申し込みは不要で、随時受け付けています。

■電話相談

相談ダイヤル(TEL) 47-7800

■ 穂高環境課交通防犯係

(TEL) 82-3131 FAX) 82-6622

普通救命講習会

豊科消防署では、心肺蘇生法、AED使用法、止血法などを学ぶ普通救命講習会を開催します。万が一の時、救急車が到着するまでの間にできる適切な応急手当が人の命を救うカギとなります。大切な命を救うため、多くの皆さんが受講ください。

■日時 2月7日(土)

午前9時～正午

■場所 豊科消防署

やしようま教室 参加者の募集

三郷生活改善グループ連絡協議会では、やしようま教室の参加者を募集します。この機会に地域に受け継がれてきた伝統の「やしようま」作りを一緒に学びませんか。

■日時 2月8日(日)

午前9時30分

■場所 三郷公民館調理室

■参加料 500円

■持ち物 エプロン、手ぬぐい

■定員 12人(先着順)

※親子参加も歓迎します。

■申し込み 1月26日(月)～30日(金)の間、左記まで電話でお申し込みください。

■ 産産建設課産業振興係

(TEL) 77-3111 FAX) 77-6060

人権ボックス

分館長を引き受けて!

前等々力町区分館長
丸山 康子



平成18・19年度の2年間、等々力町区では初めての女性分館長を務めさせていただきました。「男女共同参画」ということが言われて随分時間が経っていますが、いまだに地域での役職を女性が引き受けることは進んでいない状況です。とかく女性は「私なんか」と遠慮する人がいますが、「さまざまな能力の差は個人差であっても、けして男女差ではない」と学んだこともあります。実際ボランティアや、公民館活動などは女性が活躍しているので、「分館長が男性でなければならない理由はない」という思いで引き受けました。分館が主催する仕事は敬老会や運動会、スポーツ大会などで、大勢の人達のご協力によって行われ、実際皆さんに助けていただいて無事務めることができました。初めは「えっ!女が、分館長!」という声も聞えてきましたが、後には「公民館がなんとなくきれいになったし、いろいろ意見が言いやすくなった」などの声が聞えてきて、とてもうれしく思いました。

これから役員改選の時期となります。本人が病気とか、家庭で介護などをしている状況でない限り、役をお願いされたら引き受けてほしいと思います。区長などの仕事でも、現在は男性でなければできないような職務内容(例えばお祭りの旗持ちなどの力仕事)がありますので、仕事の分担・内容を見直せば女性でも可能ではないかと思っています。今後は役職などに大勢の女性が進出することを願っています。